

第一礼拝次第

説教：渡真利文三牧師

司会：新垣茂美執事

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		〃	
プレイズ	「イエスが愛したように」 「主の教えを喜びとし」	〃	
聖書朗読	コロサイ 3:12-17 (新約聖書 p371)	司会	
特別賛美	名城孝之郎兄		
賛美	87B	会衆	
説教	「愛の言葉」	牧師	
祈賛		会衆	
賛献	533	会衆	
報告		司会	
頌栄	新生 672b	会衆	
祝		司会	



第二礼拝次第 (19:00)

説教：イトリアン・アルビ宣教師

Come and see!
Let's praise the Lord!



ファミリー礼拝 (9:00)

説教：比嘉盛丈兄

司会：中高生 奏楽：中高生

聖書：エゼキエル 33章 1-11節

メッセージ：「生きることを喜ぶ」

「内なる人を日々新たに」

コリントⅡ4:16 牧師 渡真利文三

時の過ぎるのは早く、今年も10月中旬になりました。私たち人間は少しでも長く生きたい、少しでも若くありたい、と思うのはいつわりのない心です。その思いに反して視力は弱くなり、歯も落ち、髪はうすく白くなり、体力が衰えてきた老いの寂しさをかみしめるようになります。そして精神的にも不安や孤独が心の中を占めて来ます。

また老人になると過越苦勞や取越苦勞、そのほか眠られない夜もあります。然し人間の平安は経済的な保証や社会的な環境からだけ来るのではなく、それはその人自身の心の持ち方です。

人間は心と体のほかに、神と交わるための霊があります。この霊の命のことを「内なる人」、心と体の命を「外なる人」と呼んでいます。人は年と共に衰えて行く。然し、イエス・キリストを信じる人は神との交わりを回復して霊の生活が生き生きしてきます。キリストと共に生活するので孤独感から解放され、栄光に輝く永遠に生きる希望に胸躍らせるのです。

私たちもキリストによって新しくされた一人々々です。すべての悪いものから解放されてすばらしい美しいこれからの人生が生きれます。